

やましろうの旬の野菜

なす(茄子)

露地栽培では7月~10月が旬の代表的な夏野菜です。

「親の小言と茄子の花は千に一つの無駄もない」は、なすの花がほとんど実になることを、親の小言にたとえたことわざです。

※山城地域の主な生産地：京田辺市・八幡市・木津川市等



なすの花も赤ちゃん
なすもかわいいね♪



大きくなっていく様子



葉っぱが、小さいね!



茎が伸びたね!



やましろう地域の郷土食

にしんなす

【材料】

なす	5個
身欠きにしん	30g
だし汁(かつお)	200cc
砂糖	大さじ2
酒	大さじ3
濃口醤油	大さじ4
みりん	大さじ3

いわれ

身欠きにしん一束500匁(1880g)が一升ぐらいでの値段で売られていた頃もありました。海から遠い山城地域で動物性の栄養を補給するため、にしんの干物と夏の太陽の恵みいっぱいにあびたおいしいなすであわせました。

「やましろう郷土食こよみ」より

※レシピは配布していますので、ご自由にお取りください。



京都府山城広域振興局農林商工部